

～子どもの居場所づくり推進事業～

「子どもの居場所づくり推進事業」は、放課後一人で過ごさなければならない子供を含む、主に小学校4年生から6年生の児童を対象に、公民館等を活用して地域の方の協力を得て、学習支援や大人との交流活動を行う、平成28年度から実施している取組です。地域の実情に応じて、安全・安心な居場所をつくり、子供たちの健やかな成長を支援することにより、学習意欲やコミュニケーション力の向上、自己肯定感・自尊感情の高揚、家庭での学習習慣の定着につながると期待しています。

